

第3回生き生き子ども講座

- ①活動日時 9.9（土） 10:00~12:00
- ②申込締切 9.1（金）
- ③活動場所 北方市民センター
- ④活動内容 アメリカの鬼ごっこ・石遊びなど

国際車椅子バスケットボールボランティア 会場運営ボランティア

- ①活動日時 11.10（金）~12（日）
（10.22（日）、10.28（土） 研修） ②申込締切 8.31（木）
- ③活動場所 北九州市立総合体育館
- ④活動内容 総合案内、物品配給、観客誘導、入場管理

第5回生き生き子ども講座

- ①活動日時 11.18（土） 10:00~12:00
- ②申込締切 11.10（金）
- ③活動場所 北方市民センター
- ④活動内容 紫川河畔公園ウォーキング、カレー作り
「子どもたちと遊ぶ中で距離を縮めることができ、
とても楽しく活動できます！」

申込・詳細は 421Lab. まで!!

他にも様々なボランティアを随時募集しているので、ぜひ掲示板やメール等ご覧ください!!

第11回北九州無法松ツーデーマーチ

- ①活動日時 9.23（土）~9.24（日）
- ②申込締切 8.31（木）
- ③活動場所 勝山公園周辺
- ④活動内容 受付業務、ウォーカーの誘導、
ゴールでの景品配布
「イベント運営の大変さや、裏方の重要性などを
学ぶことができます！」

第4回生き生き子ども講座

- ①活動日時 10.28（土） 10:00~12:00
- ②申込締切 10.20（金）
- ③活動場所 北方市民センター
- ④活動内容 料理（たきこみごはん・スイーツ作りなど）
「子どもたちと料理をする中で周りを見たり、気を配ったり
していくことの大変さを学ぶことができます！」

ギラヴァンツ北九州 ボランティアチーム g-Volu.(ジーボル) スタッフ

- ①活動日時 ホームゲーム開催日 ②随時
- ③活動場所 ミクニワールドスタジアム
- ④活動内容 チケットもぎり、イベント補助、
場内清掃など



この夏、
ボランティアに
挑戦してみませんか？

421Lab. のボランティア!

地域共生教育センター（通称 421Lab.）は、ボランティアに参加したい学生とそうした学生の力を借りたい地域とをつなげる役割を果たしています。

421Lab. で出来るボランティアには、様々なタイプのものがあります。地域の子どもの活動をサポートしたり、外国の方と交流をしたり、また、地域の様々なイベントの運営を携わることもできます。そうしたボランティアは半日からでも参加することができます。

今回はその中でも、子どもに関するボランティアの代表、『生き生き子ども講座』を紹介します!

半日でも参加できるボランティアの代表 **生き生き子ども講座**

6月24日（土）、北方市民センターにて今年初めての『生き生き子ども講座』が実施されました。今回は「Let's エンジョイダンス&ゲーム」というテーマで、子どもたちとストレッチやダンスをして体を動かしました。子どもたちは、講師の先生の言うことをしっかり聞いて、楽しそうにダンスやシャボン玉などをしていました。

実際に何度か参加したことがある外国語学部2年生の河内さんは、「継続して参加すると子どもたちが名前や顔を覚えてくれるようになり、アットホームな雰囲気になります。毎回参加する学生は女子大学生が多いけれど、男子大学生が参加してくれれば、男の子もさらに楽しめるので、子どもが好きな男子大学生は是非、参加してほしいです。」と話してくれました。

421Lab. では、今後も、子どもと触れ合うボランティアを募集しています。興味のある方は2号館1階の421Lab. までお越しください！
次のページでは、ボランティアをすることでどんなメリットがあるのかなどを先輩にインタビューしました。また、4ページ目には現在募集しているボランティアを紹介しています。ご覧ください！



『生き生き子ども講座』とは？
大学近くの北方市民センターで1年に6回行われている地域・子ども交流事業です。毎回内容が異なり、元気いっぱいの子どものと楽しく活動しています。参加した大学生は、子どもたちが安全に楽しめるようにサポートをしながら、一緒にゲームやダンスを行います。

編集後記

Lab.Times SUMMER号を読んでいただきありがとうございます。内容はいかがだったでしょうか？今回は広報班1年生だけで作りました。大学で何か新しいことをしてみたい、夏休みに何かしてみたいと思っている学生に向けてボランティアの良さを伝え、参加してほしいという思いを込めて作成してきました。421Lab. では様々なジャンルのボランティアに参加することができます。あなたにあったボランティアが必ずあります。この夏休み、自分を広げるチャンスです。ぜひ気軽に2号館1階の421Lab.を訪れてみてください！元気いっぱいの学生運営スタッフがあなたの参加を待っています！一度しかない学生生活を一緒に有意義なものにしませんか？？



編集長：市川ひろみ
《プロフィール》
地域創生学群 1年
今回の編集長は1年生ながらにしてすでにリーダーとしての頭角を現している「えびちゃん」こと、市川ひろみです。類稀なる関西弁とそのベビーフェイスで2、3年生の心を鷲掴み！愛されキャラです！今後もえびちゃんの活躍にこうご期待!!



北九州市立大学 地域共生教育センター（421Lab.）
〒802-8577
北九州市小倉南区北方 4-2-1（北方キャンパス 2号館 1階）
Open / 10:00-18:00（月～金）
[Tel] 093-964-4092 [Fax] 093-964-4088
[Mail] info421@kitakyu-u.ac.jp
[Web] kitakyu-u.ac.jp/421/
[Facebook] m.facebook.com/421lab
[Twitter] @421lab

421Lab. 検索

編集者：1年 市川・川越・近藤・佐藤彰洋
佐藤樹・陣内・辻・宮本



佐藤さんは、42/Lab. 学生運営スタッフにある広報班のリーダーを務め、多くの広報誌の制作に携わりました。また、運営スタッフの中で最もボランティアに参加しました。まずは、参加したボランティアについて聞いてみました。

Q. どのようなボランティアに参加しましたか？
A. 自分が感じたことを周りにもっと広めたいという気持ちがあり、自分の学年の中では誰よりも多くのボランティアに参加しました。その中でも一番思い出に残っているが「生き生き子ども講座」です。



Q. では、「生き生き子ども講座」通して得たものはありますか？
A. ただ子供たちを叱るのではなく、注意する際にも子供たちの目線に立つことが大事だと気付きました。



次に、42/Lab. の運営スタッフとしての活動について聞いてみました。

Q. 421Lab. に所属していない人がボランティアに参加するメリットは何ですか？
A. ゼミの活動や勉強、アルバイトを頑張ってきたという4年生も多くいると思いますが、ボランティアはさらに自分の経験値を上げることができると思います。

Q. 421Lab. に所属するメリットはありますか？
A. 普段関わることのない他学部の人などに関わることができたことで、自分の視野が広がり、より良い活動ができました。

Q. 421Lab. での活動で自分自身に変化はありましたか？
A. はじめは全てに対して受け身の姿勢でしたが、421Lab. での活動を通して、自分から積極的に取り組もうという意識になりました。また、421Lab. の広報誌の作成を通じて、自分たちの活動だけではなく、周りの活動を把握しておくことの必要性に気づき、421Lab. でのミーティングに臨む姿勢も良くなりました。

最後に1年生にむけてアドバイスを願いました。

Q. 1年生のうちにしておいたほうが良いことはありますか？
A. 大変だったと思えるような思い出を作ることです。それをどう乗り越えたかなど、やってきたことを自分での言葉で説明できるように活動すべきです。また旅行に行くなど、楽しい思い出を作ることでも大切です。

ボランティアに参加しよう!!

～421Lab. での活動の魅力先輩方に聞いてみました～

やるべきこともバランスよく
目標を立て、遊びも

佐藤優奈さん
地域創生学群4年



自分の経験を自分の言葉で

野口愛美さん
地域創生学群4年

野口さんは、清掃活動で地域を変えるきっかけをつくることを目的として、大学生が地域の方と一緒に清掃活動をするクリーンアップPJを立ち上げました。まずは、クリーンアップPJの立ち上げについて聞いてみました。

Q. クリーンアップPJの立ち上げの経緯を教えてください。

A. 大学周辺のゴミの多さに気づき、自分たち大学生でゴミ拾いをしたいということを先生に伝えたところ、市民センターの館長さんも同じ気持ちだったため話が進み、立ち上げることができました。

Q. クリーンアップPJ立ち上げにおいて大変だったことは何ですか？

A. いざプロジェクトを立ち上げるとなっても仲間がおらず、メンバーを探すことが大変で、本格的に活動始めるのに1年程度かかったことです。

次に、野口さんが参加したボランティアと42/Lab. での活動で学んだことについて聞いてみました。

Q. どのようなボランティアに参加しましたか？
A. 短期のボランティアなど、さまざまな活動に参加しました。団体の代表の方と継続して関係を築きたかったので、何度も参加して名前を覚えてもらったり、新しい情報を得たりしました。

Q. 421Lab. での活動による経験を通して自身の変化はありましたか？

A. 周りの人を思いやるようになりました。そして、先輩が見本となる必要があると思い、誰よりも後輩の見本となるように活動していこうという気持ちを持つようになりました。



Q. 421Lab. で活動している人としていない人との違いはありますか？

A. あると思います。421Lab. では地域の課題解決のための活動ができます。アルバイトなどではできないような経験です。それらを通して、就職活動の際に、関心をもって自分の話を聞いてもらえたと思います。また、目標とやるべきことを明確に持って活動するため、面接では自分の経験や能力をマニュアル通りではなく自分の言葉で素直に話すことができました。



最後に1年生に向けてアドバイスを願いました。

Q. 1年生のうちにしておいたほうが良いことはありますか？
A. 色々なことに挑戦してほしいです。やってみないと分からないことがたくさんあり、少しでも気になったら参加してみるべきだと思います。また、1年生のうちから自分たちの活動の意味や目標を明確に持って取り組むことがとても大切です。